

2018年5月期 通期 決算説明会

2018年7月18日

株式会社 三機サービス (証券コード:6044)

本資料に記載されている業績予想及び将来予測につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。これらの将来予測には、リスクや不確定な要素などの要因が含まれており、実際の成果や業績などは、記載の見通しとは異なる可能性があります。

社名	株式会社三機サービス
設立	1977年7月
資本金	550,628千円
従業員数	連結 395名(2018年5月末現在)
代表者名	代表取締役社長 中島 義兼
本社	兵庫県姫路市阿保甲576番地1
主な事業内容	<p>トータルメンテナンス事業 主に小売店・外食店等の多店舗展開企業から、様々な設備・機器の一括メンテナンスアウトソーシングを受託する事業</p> <p>メーカーメンテナンス事業 主にパナソニック社製の業務用空調機器のメーカーサービスを行っている事業</p> <p>省エネ事業 当社が得意とする業務用大型空調機向けの省エネ化工事や、LED工事などの省エネ化に関する事業</p>
企業目標	技術とノウハウを内在した、 日本一のメンテナンス会社になる

2018年5月期 決算概要	3
当社の特徴	11
2018年5月期 主なトピックス	23
2019年5月期 通期業績予測	27
今後の展望	29
株価の状況・株主還元について	32

2018年5月期 決算概要

売上高

11,148百万円

前期比
127.0%
計画対比
111.5%



営業利益

777百万円

前期比
144.3%
計画対比
123.4%



当期純利益

527百万円

前期比
146.2%
計画対比
126.4%

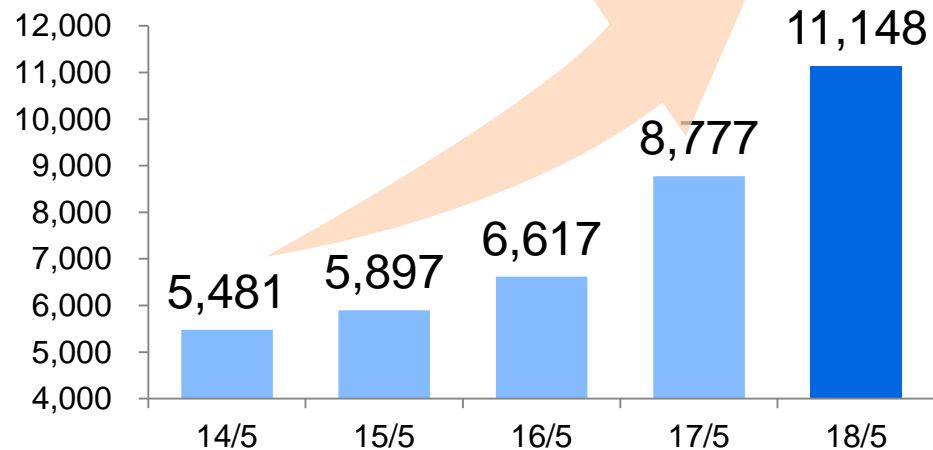


- ✓ 4期連続で売上高、営業利益、当期純利益すべて、過去最高を更新
- ✓ 前期比、計画対比ともに大幅にクリア

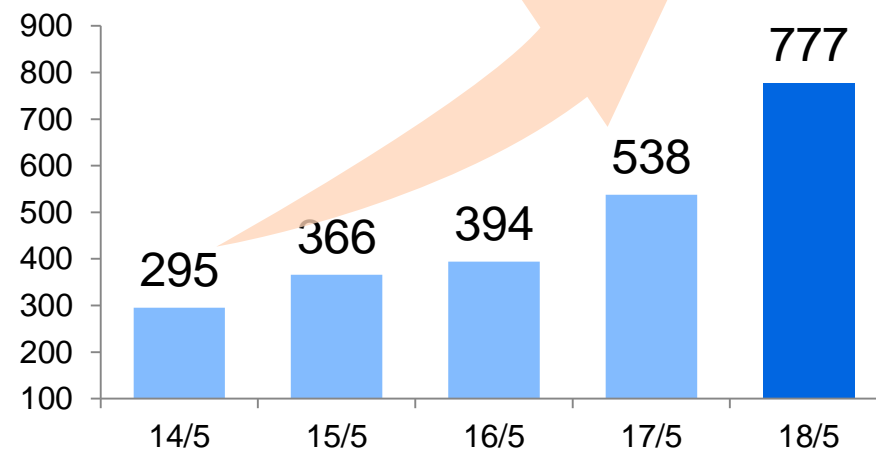
〔連結業績 ハイライト〕

単位:百万円

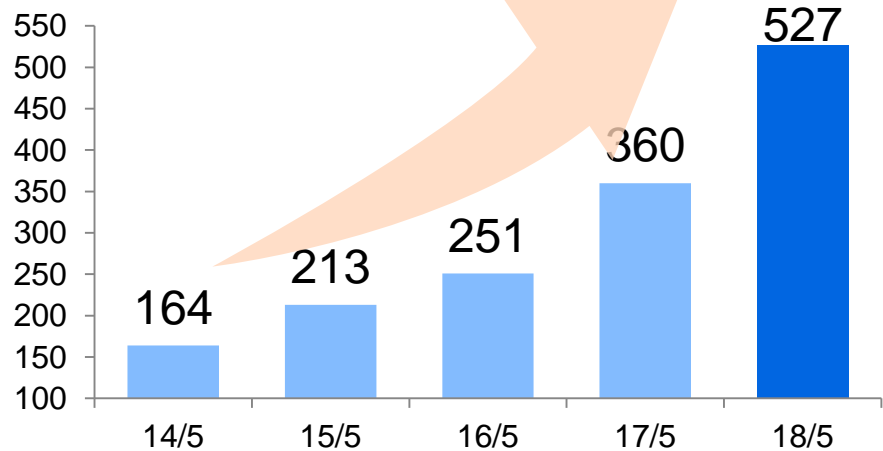
売上高 2.0倍



営業利益 2.6倍

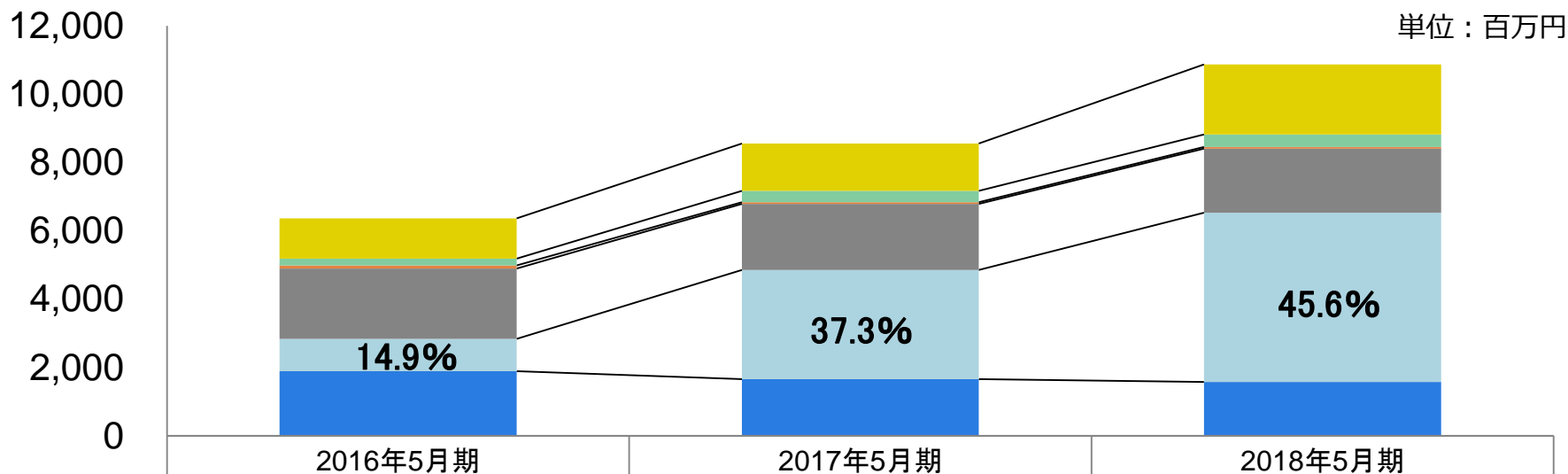


当期純利益 3.2倍



5年間で3項目全て
2~3倍に成長

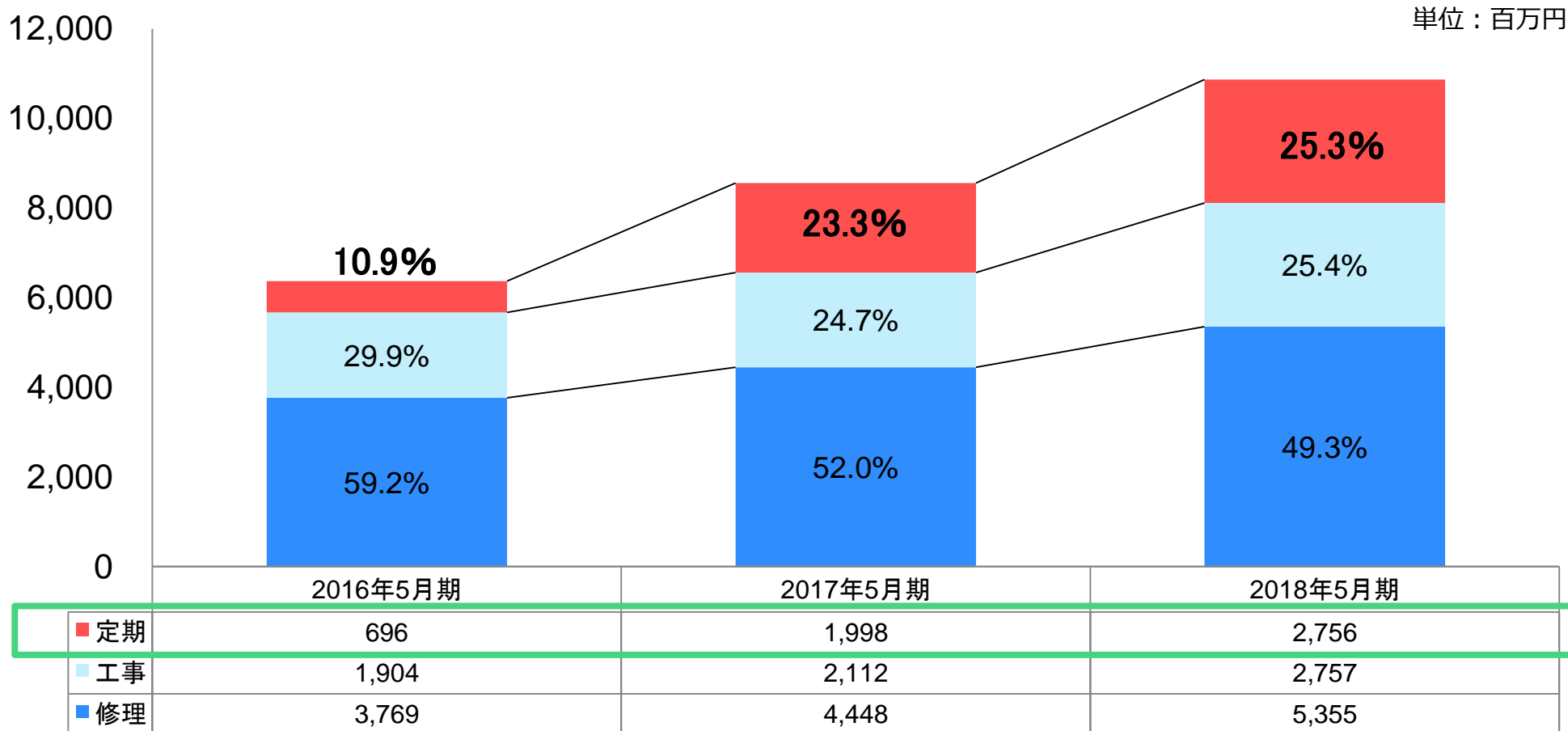
前年に引き続きコンビニ・スーパー等小売業向けの取引が大幅に成長、2年間で5割近くを占める構成になり、病院向け省エネ工事も順調に拡大する



	2016年5月期	2017年5月期	2018年5月期
■ 06.その他	1,184	1,389	2,049
■ 05.医療・介護・福祉	194	330	365
■ 04.イベント施設	96	48	44
■ 03.設備管理・不動産	2,054	1,938	1,876
■ 02.小売業	949	3,189	4,959
■ 01.飲食	1,891	1,663	1,575
合計	6,369	8,558	10,868

※ 数値は単体数値をベースに算定しております。

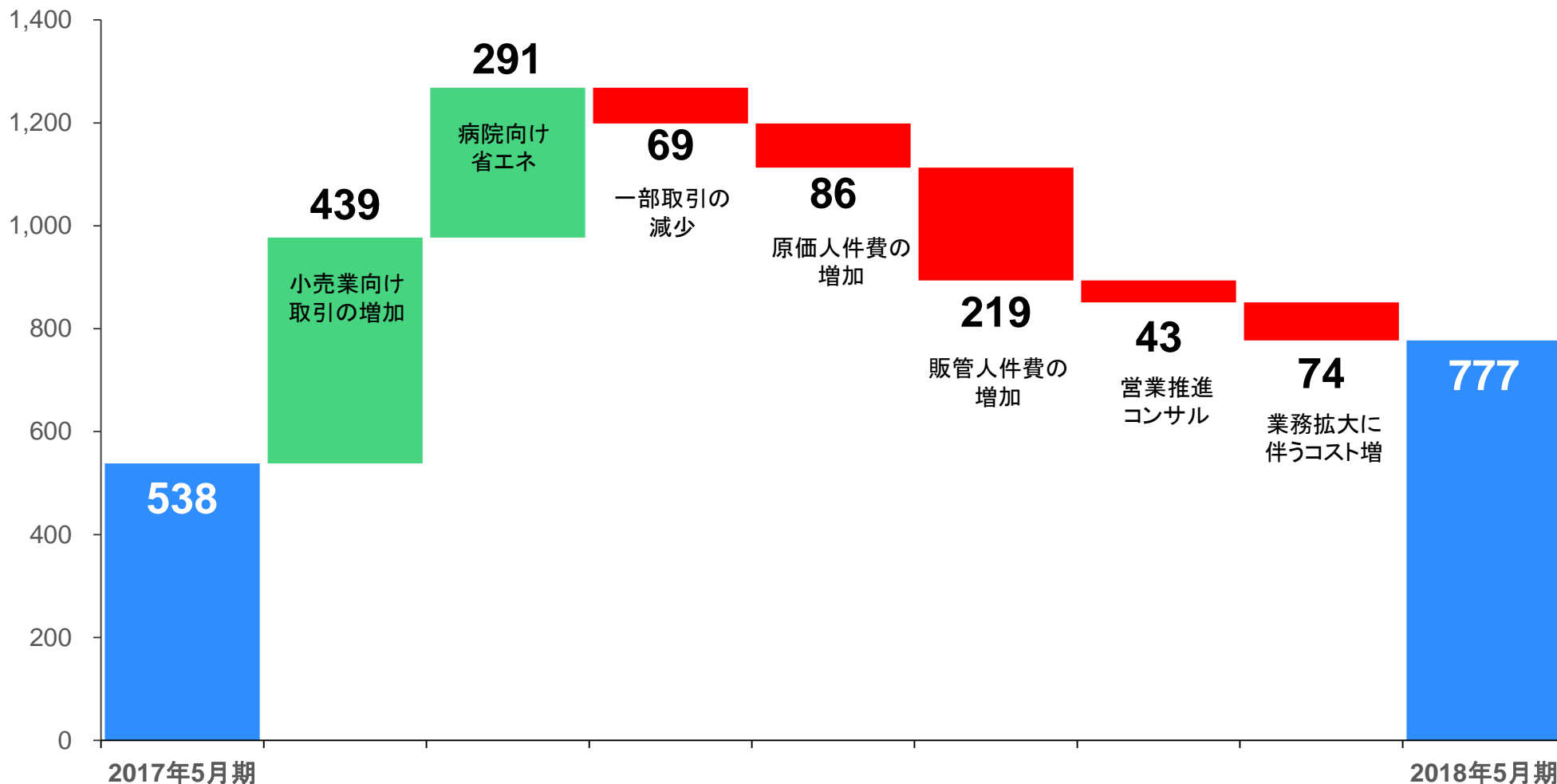
効率の良い定期業務の構成割合が大幅に増加した事により、利益率が改善
 連結売上総利益率(21.4% → 22.0%) 連結営業利益率(6.1% → 7.0%)



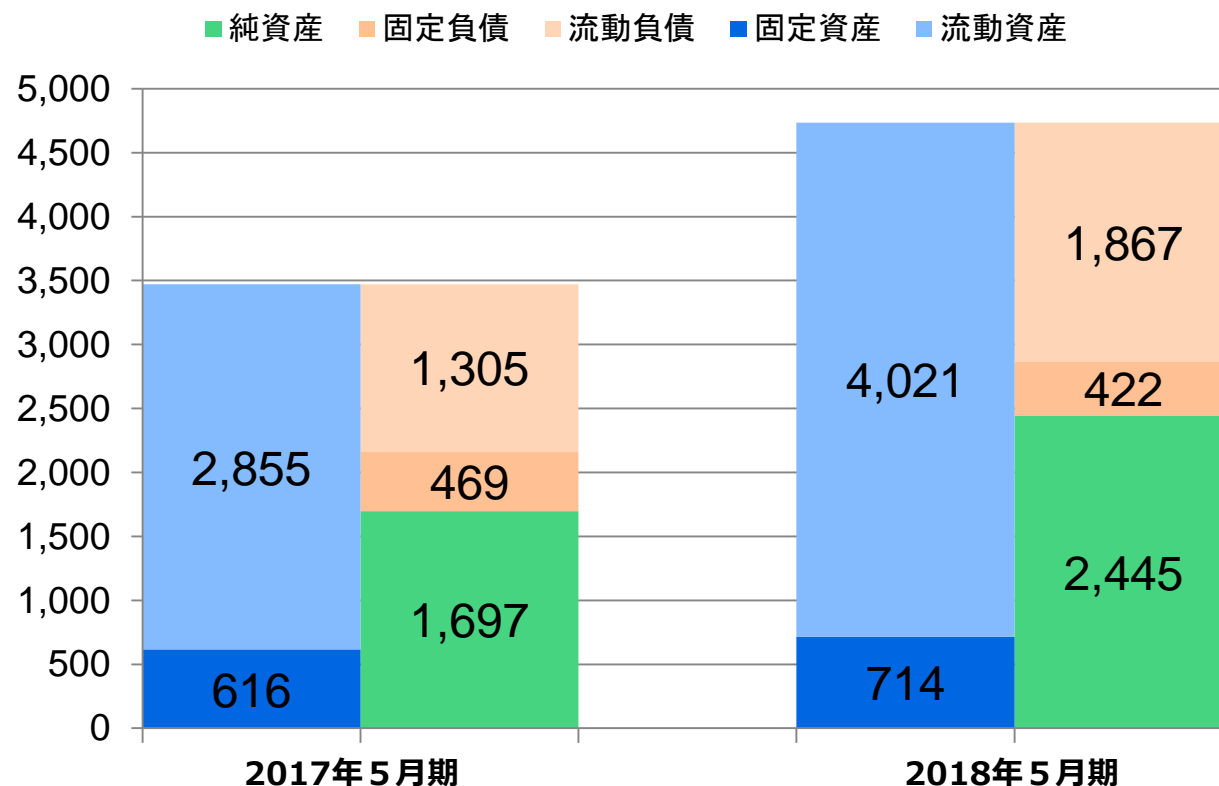
※ 構成比の数値は単体数値をベースに算出しております。

小売業向けの取引及び病院向け省エネ工事が拡大したことによる利益の増加が主な要因
 事業の大幅な拡大に伴う人件費も増加

単位：百万円



〔連結貸借対照表〕



主な増減要因

単位：百万円

(資産)

- +556 売上債権の増加
- +504 現金及び預金の増加
- + 54 投資有価証券の増加
- + 35 ソフトウェアの増加

(負債)

- +421 工事未払金の増加
- + 54 未払法人税等の増加
- + 42 賞与引当金の増加

(純資産)

- +527 当期純利益
- +333 新株発行
- △111 配当金の支払

自己資本比率

48.9% → 51.6%

ROE

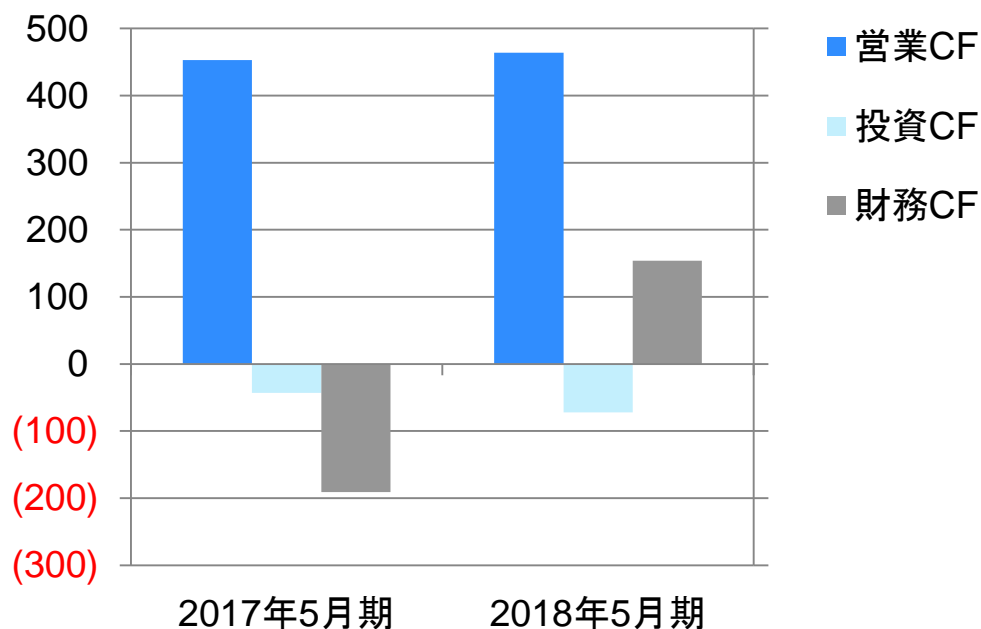
23.1% → 25.5%

ROA

16.2% → 18.9%

〔連結キャッシュフロー計算書〕

単位：百万円



前年との変化の主な要因

営業活動CF

- +242 税引前当期純利益の増加
- △ 46 売上増に伴う未成工事支出金の増加
- △434 売上増に伴う売上債権の増加
- +371 売上増に伴う仕入債務の増加
- △ 82 法人税等の支払額の増加

投資活動CF

- + 55 定期預金の払戻による収入
- △ 24 ソフトウェアの取得による支出
- △ 57 投資有価証券の取得による支出

財務活動CF

- +328 株式の発行による収入
- + 33 長期借入金の返済による支出の減少

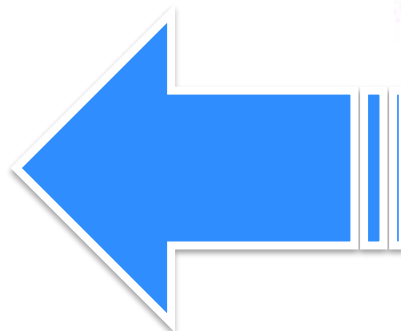
	2017年 5月期	2018年 5月期	増減
営業活動CF	453	464	10
投資活動CF	△43	△72	△29
財務活動CF	△191	154	346
期末残高	813	1,361	548

当社の特徴 1

業務用大型空調機メンテナンスの実績



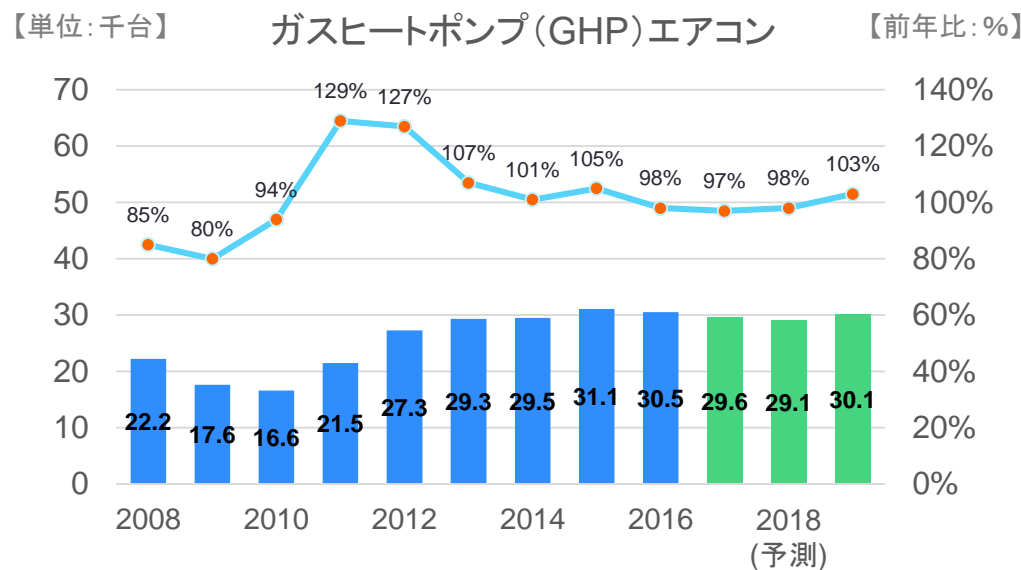
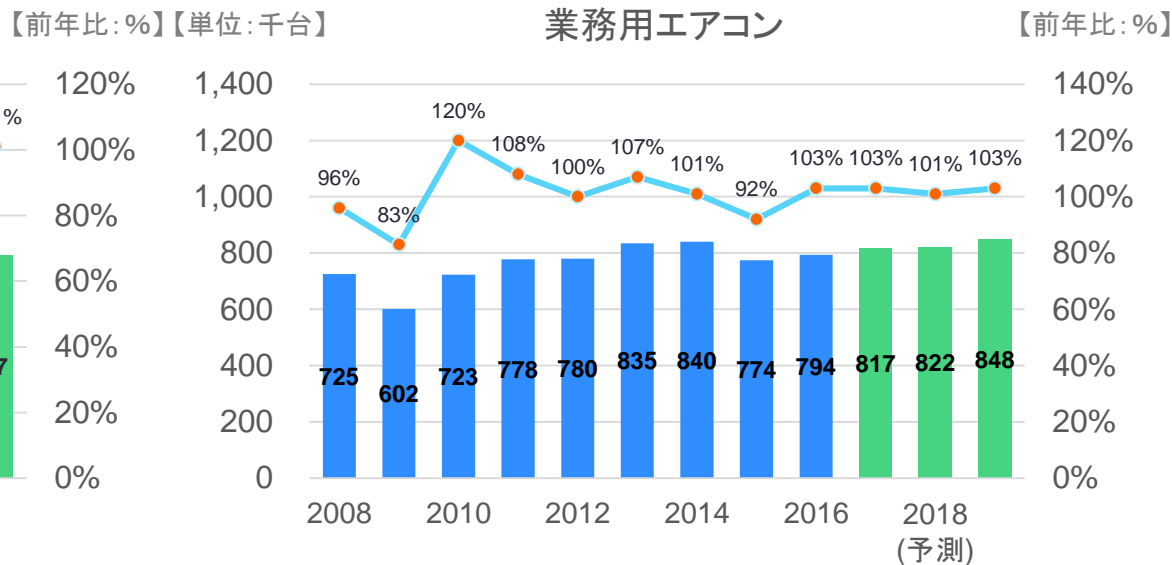
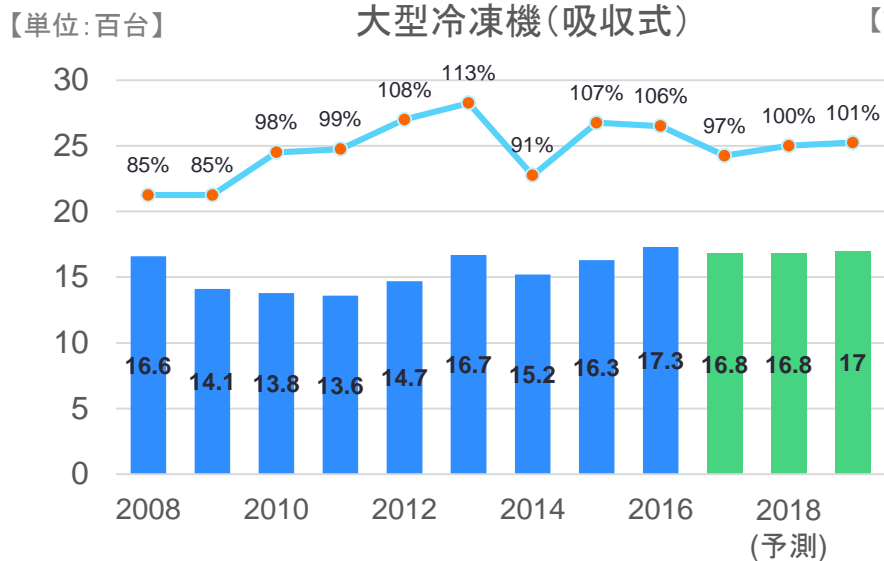
パナソニック社製 大型空調機



巨大空間に設置される大型空調機の
定期保守・修理対応等を実施

近年は省エネ化提案も活性化

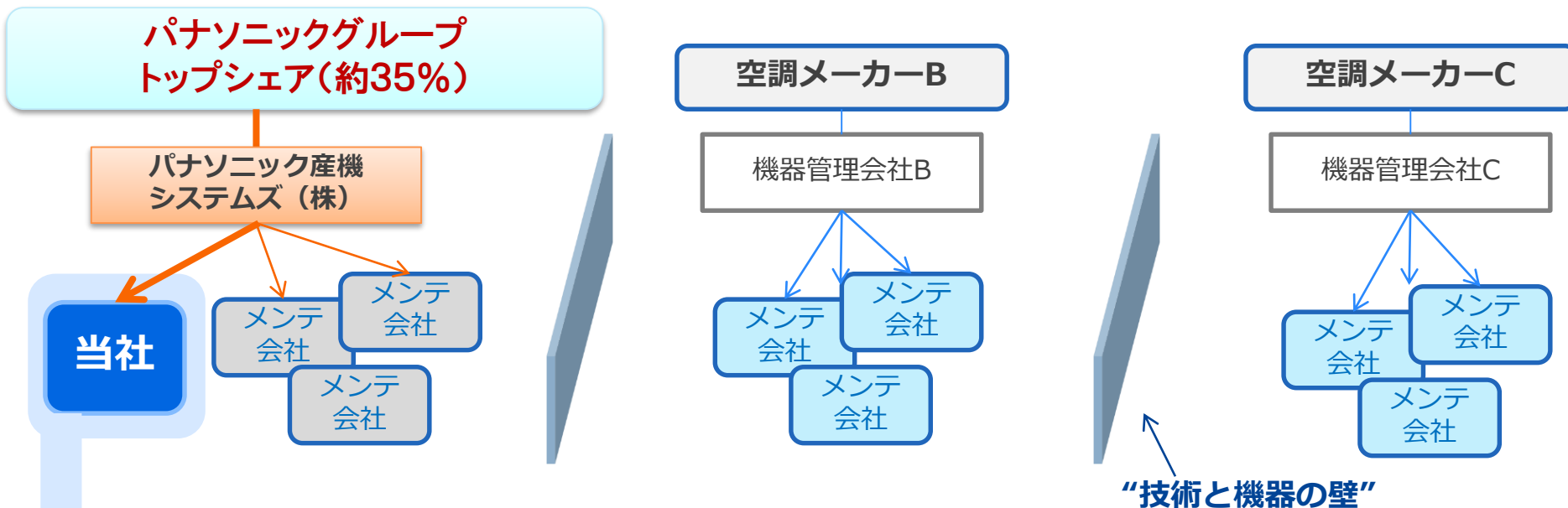
当社の特徴 1 業務用空調機の出荷状況



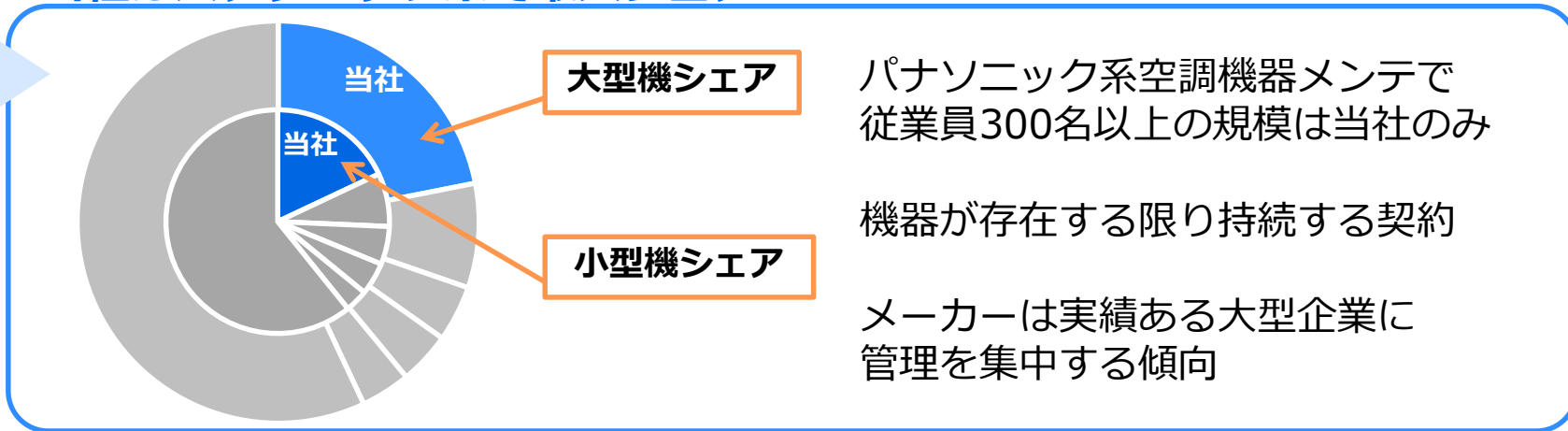
どの品種もリーマンショック時に一時的に出荷が減少するが、以降はほぼ横ばい及び微増の傾向、安定したマーケット

※ 出典:JRAIA 一般社団法人日本冷凍空調工業会



概要：空調機器管理は“縦割り構造”：新規参入がほぼ無いニッチ産業



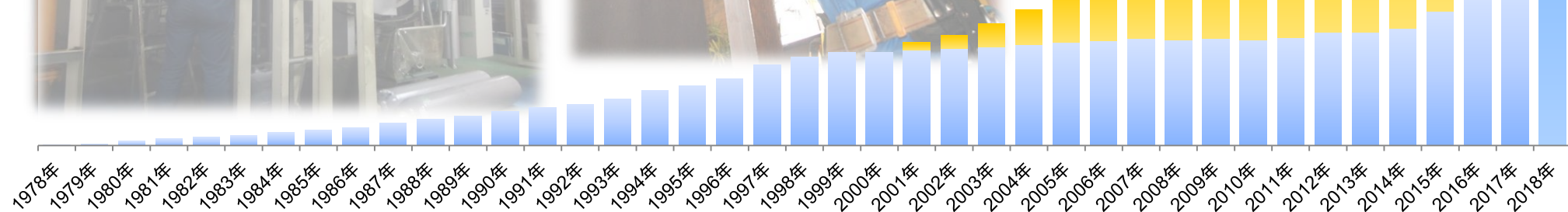
当社はパナソニック系で最大シェア



当社の特徴 1 業務用大型空調機のメンテナンス実績

トータルメンテ 
メーカーメンテ
(業務用空調) 

2018年5月期より、当社グループの事業は単一セグメントに変更したため、合計での表記しております



40年の業務用大型空調機のメンテナンスにより蓄積された技術とノウハウ

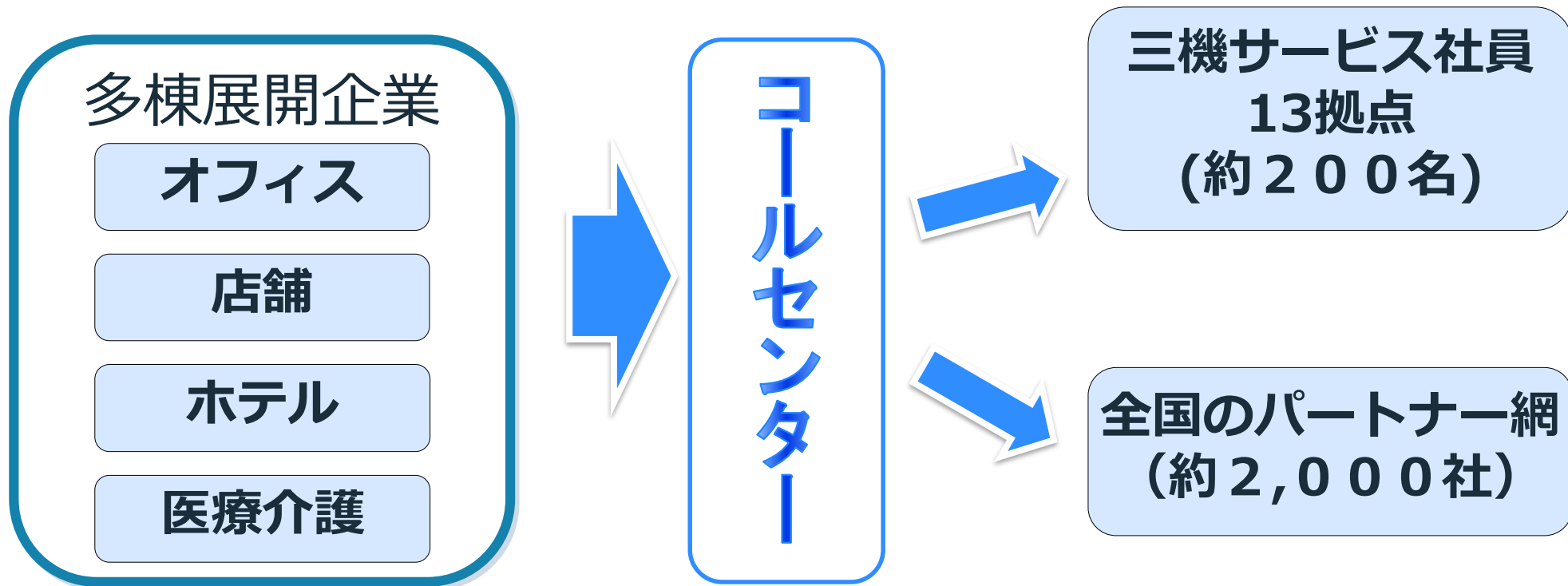
当社の特徴 2

全国対応可能なメンテナンス対応システム

全国の様々な修理・メンテナンスに対応

コールセンターを受付窓口とし、

受け付けたエリアや内容により手配を行う

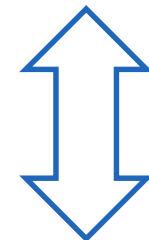


コンビニ、スーパー、
飲食店、ドラッグストア等の
多店舗展開企業がお客様



三機サービス
コールセンター

WEBシステム

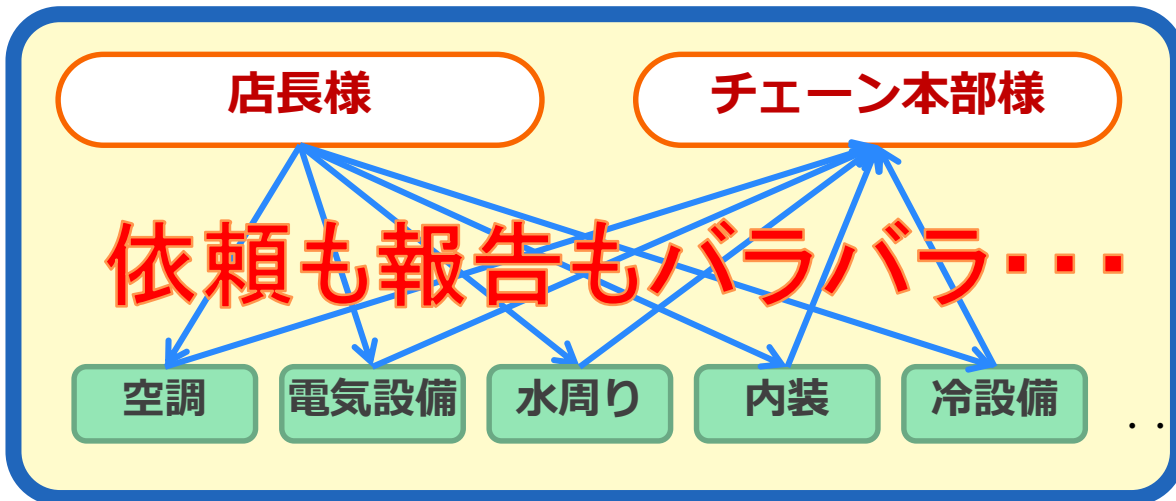


チェーン店
本部様

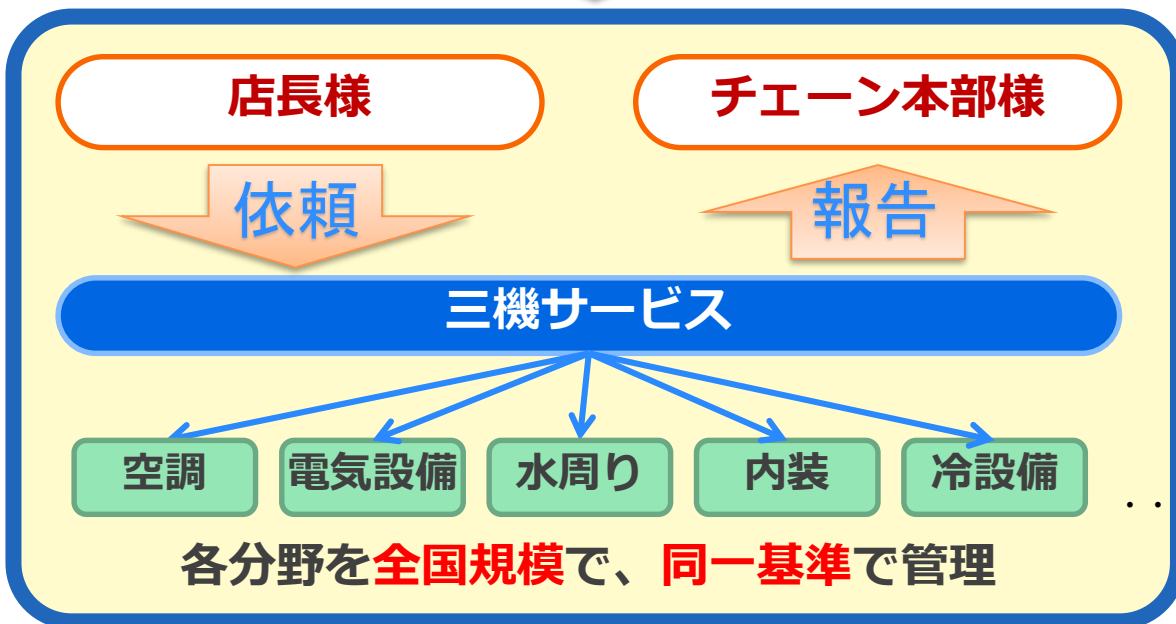
全国店舗のあらゆる設備を三機サービスで一括管理

本部様とWEBシステムで情報共有

適切なメンテナンスコストの管理と本部様の省力化を実現



- 本業に集中したいのに
集中出来ない
- どのメンテナンス会社が良いのか
わからない
- 品質も報告レベルも価格も
バラバラ

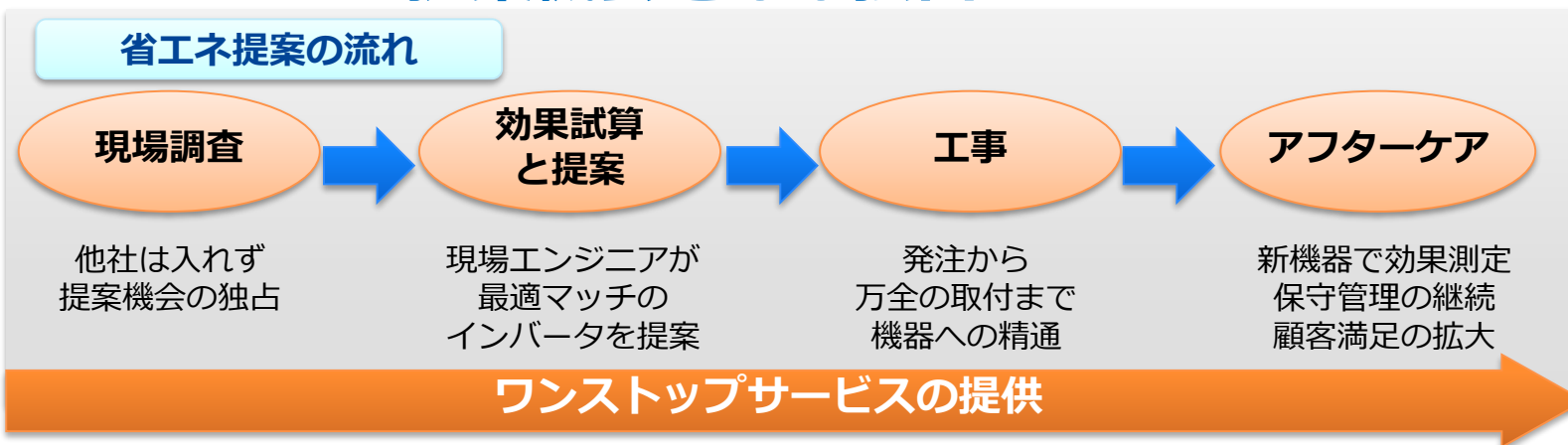


- 店舗運営に必要な設備は
三機サービスが集中管理
- メンテナンス会社の品質、価格は
三機サービスがコントロール
- 依頼先や報告などは
三機サービスに一本化

当社の特徴 3

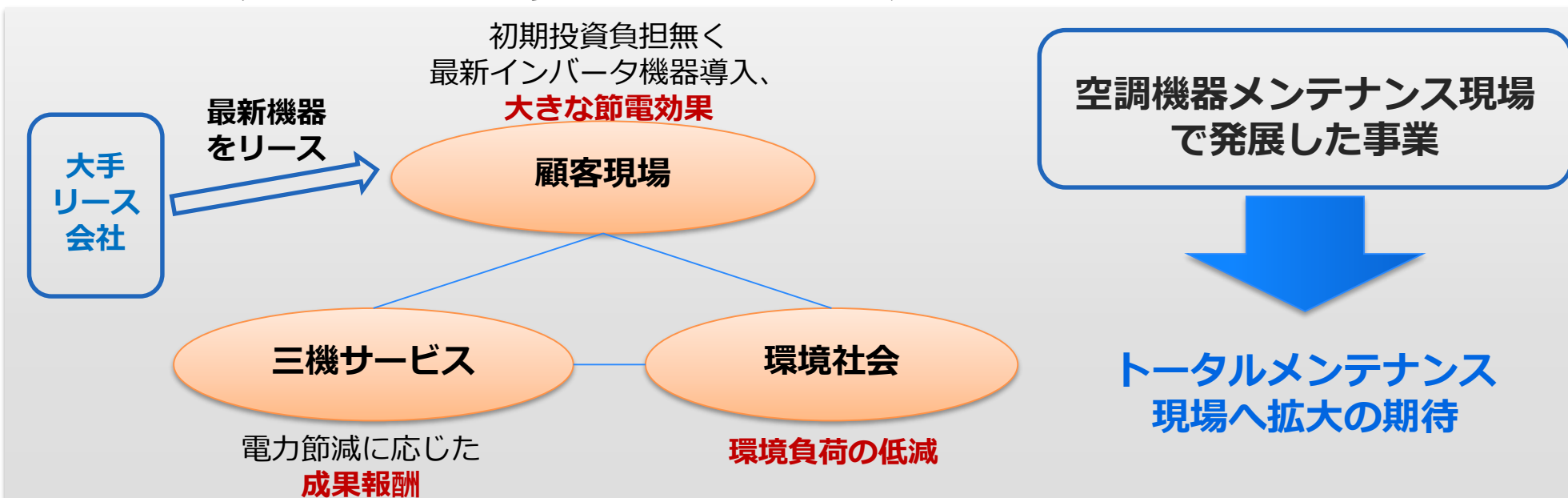
メンテナンス実績に裏打ちされた
信頼性のある省エネ・省コスト提案

機器管理現場で、提案機会をほぼ独占



インバータ制御導入

大手リース会社との提携により、初期投資負担なく最新インバータ機器導入



- 空調設備ポンプのインバータ化
- 空調・熱源機器更新
- 個別空調機のリモート制御
- 電力量のピークカット（BEMS：デマンドコントロール）
- 空調室外機のドレン水冷却システム
- 照明LED化対応

今後省エネメニューを増やしていく予定です

2018年5月期 主なトピックス

〔売上高・株式時価総額ともに初の100億円突破〕

当期売上高 11,148百万円

【株式時価総額】



長期ビジョン達成を目的とし、ITシステム構築中

資金調達の為、新規売出しを実施(調達額:3億33百万円)

長期ビジョン

売上高500億円(営業利益率 10%)、1000人規模の企業へ

経営課題

新規市場・新規顧客
の拡大

既存市場・既存顧客
の維持・拡大

新サービスの
開発・拡販

サービス業務・管理業務
における品質向上と
スピードアップ

サービス業務・管理業務
における原価低減

IT投資での改善ポイント

サービスメニューの標準化

サービス形態横断的な
設備や業務のデータの標準化

情報の一元管理

グループ経営情報
の見える化

統制強化

〔植樹活動スタート～三機サービスの森～〕

創立40周年記念事業の一環として、社会貢献活動の意味を込めて今期より植樹活動がスタートしました。
 具体的には、「三機サービスの森」として、千葉県富津海岸にて植樹事業を行っております。

開催日	開催地	備考
2017年9月9日(土)	富津海岸 (千葉県)	1回目の活動として、社員家族含め約50名が参加 千葉県森林組合の方より説明を受け、地拵活動(注)実施 (注)地拵(ジゴシラエ)活動…草刈り・古木を倒すなどの整地をすること
2017年12月9日(土)	同上	2回目の活動として、社員家族含め約30名が参加 雑草刈り取り後、植樹場所のゴミ拾いを実施
2018年4月14日(土)	同上	3回目の活動として、社員家族含め約60名が参加 千葉県森林組合の方々にもお手伝いいただき、植樹活動実施 1000本の黒松などの苗木を植樹

当社の環境保全活動はまだままだのレベルですが、今後も定期的な活動を実施し、富津海岸に大きな大きな「三機サービスの森」ができるよう頑張っております。



2019年5月期 通期業績予想

〔2019年5月期 連結損益計算書〕

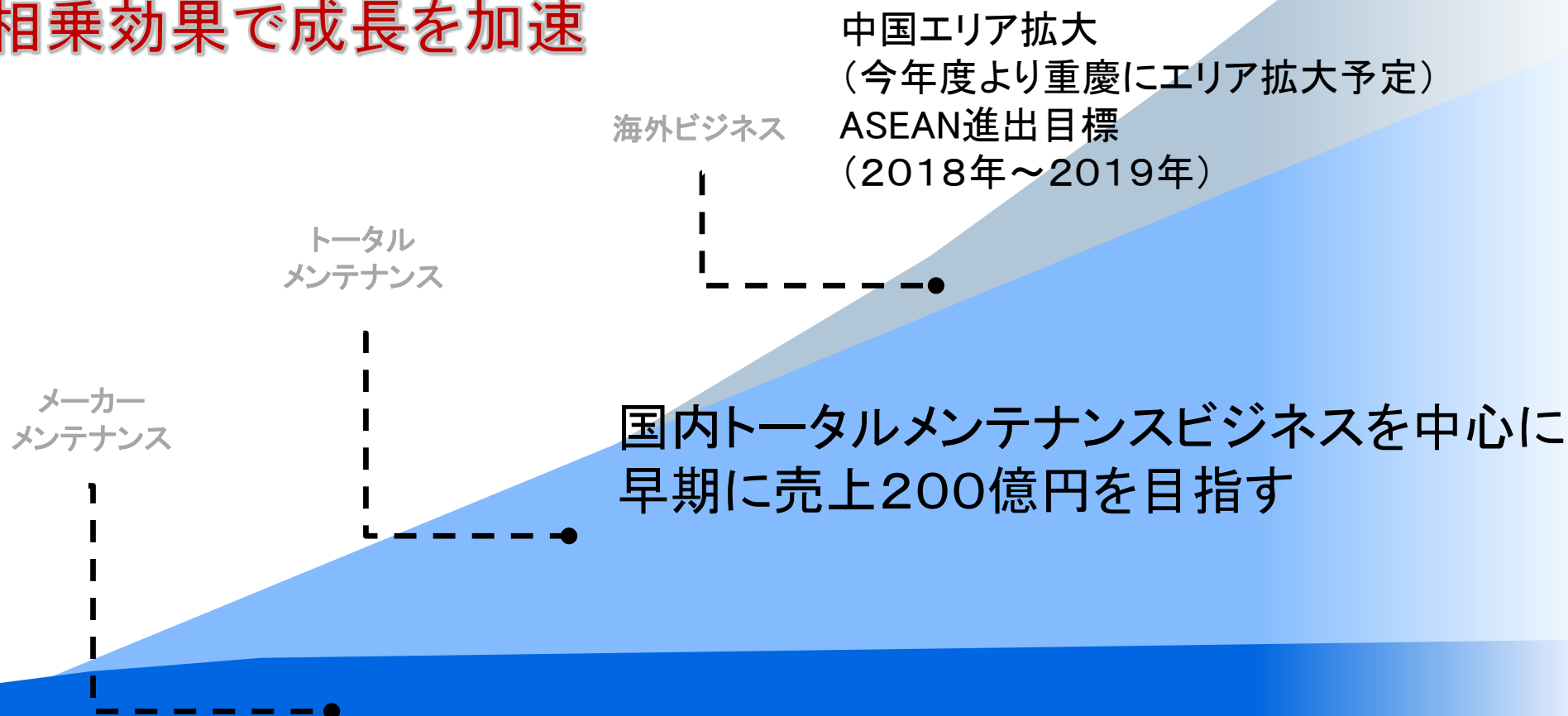
引き続きトータルメンテナンス、省エネ工事等の
需要増加トレンドが続くと予想し、安定的な成長を継続

来期期末配当 2円増を予定

	2018年5月期		2019年5月期		対前期比	
	(百万円)	利益率・配当性向 (%)	(百万円)	利益率・配当性向 (%)	増減額(百万円)	増減率(%)
売上高	11,148	-	12,500	-	1,351	+12.1
営業利益	777	7.0	875	7.0	97	+12.6
経常利益	776	7.0	869	7.0	92	+12.0
当期純利益	527	4.7	580	4.6	52	+10.0
一株当たり 当期純利益	93.76 (円)	-	100.19 (円)	-	6.43 (円)	-
期末 配当予想	28.0 (円)	29.9 (%)	30.0 (円)	29.9 (%)	2.0 (円)	-

今後の展望

安定的な高利益率ビジネスと、 成長性の高いビジネスの、 相乗効果で成長を加速



アジアの6カ国でニーズ・マーケット調査を実施

台湾

シンガ
ポール

インド
ネシア

タイ

ベトナム

マレー
シア

現在は2019年度現法設立に向け3カ国に絞って展開するビジネスモデルと、協業先を検討中

タイ

ベトナム

シンガ
ポール

株価の状況・株主還元について

2018年7月9日終値
2,085

2018/7/9



新株式発行及び
株式売出し

通期
上方修正

配当政策

- 経営成績及び財務状態を勘案したうえで、**配当性向30%**を目途に利益還元
- 2018年5月期は一株当たり**23円の予定を28円に増配**(前期20円)
- 2019年5月期は**30円(2円増配)**を予定
- 内部留保については、企業体質の強化及び将来の事業展開のための財源として利用(海外進出、研修設備強化、ITシステム強化、M&A等)

株主優待制度

長期的に当社の株式を保有して頂く株主様の増加を目的として、
保有株式数 1単元(100株)以上に対し、1,000円分のクオカードを配布

技術とノウハウを内在した
日本一のメンテナンス会社を目指します

株式会社 三機サービス

ご清聴いただき、ありがとうございました